## 🕓 シラバス参照

<<最終更新日:2013年12月27日>>

## 基本情報

時間割コード	090134	開講区分(開 講学期)	2学期	曜日・時間
開講科目名	計算機アーキテクチャ			教室
開講科目名 (英)	Computer Architecture			
必修·選択	必修			単位数
対象所属				年次
担当教員	今井 正治			開講言語

## 基本項目

**履修対象** 計算機科学・ソフトウェア科学コース 2年次

詳細情報			
講義題目			
計算機アーキテクチャは、ハードウェアとソーあり、双方の技術の進歩が現代の計算機を作チャの目的は、性能を向上させ、消費電力を行いやすさを改善する、といった相矛盾する要さる。 本講義では、このような背景に触れながら、流について述べ、システム設計、ソフトウェアに基礎を身に付ける。			
学習目標			
履修条件・受講条 件	計算機の使用経験。論理設計の知識。アセンブリ言語に の作成経験。		
	1. 計算機アーキテクチャの概要		

013/2//	シフバム参照 [KOAN]		
特記事項	<ol> <li>信報の表現</li> <li>命令セット・アーキテクチャ</li> <li>ハードウェア・アーキテクチャ</li> <li>メモリ・アーキテクチャ</li> <li>入出力アーキテクチャ</li> </ol>		
	随時演習問題を課す。		
授業形態			
授業外における学 習			
教科書・教材	・パターソン&ヘネシー著「コンピュータの構成と設計 BP社(2009) ・適宜、補助資料を配布する。		
参考文献	・パターソン&ヘネシー著「コンピュータの構成と設計 BP社(2009) ・橋本昭洋著:「計算機アーキテクチャ」昭晃堂		
成績評価	出席状況、演習問題の成績、および試験の成績で総合判型の問題は出さない。原理を理解していれば解ける。		
オフィスアワー	月曜日 16:20から17:00 @G棟4階教員控室(1) 事前にメール(imai@ist.osaka-u.ac.jp)で予約すること		
コメント	(1) 4セメスタ開講の「ディジタル回路」を同時に受講す (2) 演習のレポートは全て期限内に提出すること。未提け合には単位を認めない。		
キーワード			
受講生へのメッセ ージ			

教員氏名	ふりがな	居室	内線
		吹田情報科学研究	

今井 正治	いまい まさはる	科棟 A 413号 室	4520
授業計画			